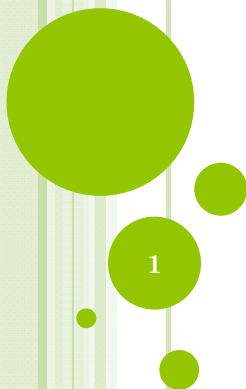


緑土木事務所の近況報告



広報資料

平成29年11月1日(水)

緑土木事務所

目次

- (1) 子どもアドベンチャーにおいて
“生き物探検隊 in 遊水池”を開催しました
- (2) 緑区において2か所目となる
“はまっこトイレ”の整備が完了しました
- (3) 緑区公園マップの改訂作業を行っています
- (4) 緑区内の全公園に
地域防災拠点看板の設置が完了しました
- (5) 緑区公園愛護会のつどいを開催します

子どもアドベンチャーにおいて “生き物探検隊IN遊水池”を開催しました(1/2)

- 環境科学研究所、河川管理課、緑土木事務所の共催で実施
- 雨水調整池やビオトープ、生物多様性への理解を深めていただくことを目的として開催(60組近くの応募⇒30組を招待)



3

子どもアドベンチャーにおいて “生き物探検隊IN遊水池”を開催しました(2/2)

- 参加者からは、「雨水調整池に生物の生活環境知ることができ、貴重な体験ができた。」などの感想をいただきました。
- 観察絵日記には、子どもたちのお気に入りの虫や魚が描かれており、生き物の特徴を捉えた解説も書かれていました。



4

緑区において2か所目となる

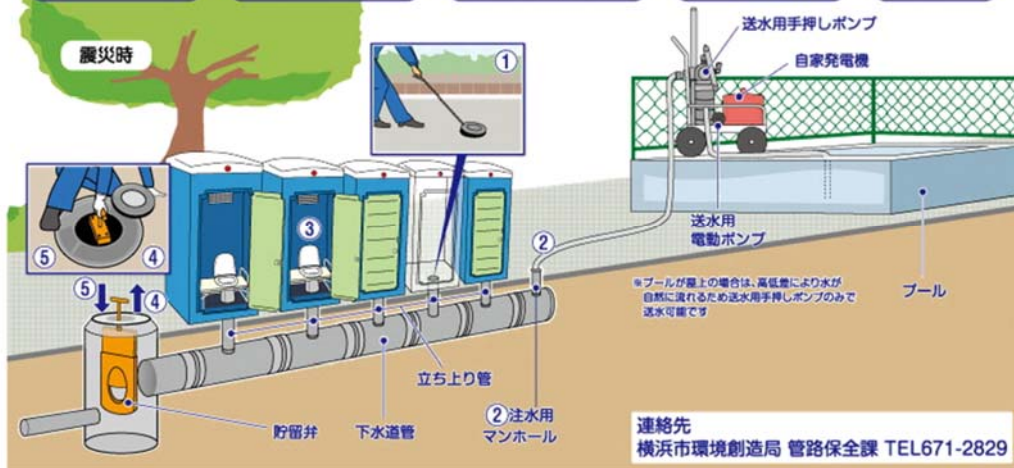
“はまっこトイレ”の整備が完了しました(1/2)

災害時下水直結式仮設トイレ案内

ここには、仮設トイレ用下水道管が設置されています

使用方法

- ① 立ち上り管の蓋をはずし、仮設トイレを設置する
※蓋をあける工具は防災倉庫に保管
- ② 注水用マンホールから下水道管に水を貯める
※プール水・水道水を活用/約800L
注水用マンホールから管の半分程度貯まった事を確認
- ③ トイレが使用可能になる
必ず、下水道管に水を貯めてから使用
※貯めた水が、トイレからの汚物やペーパーを溶解し、排水しやすくします
- ④ 約500人使用したら貯留井をあげ、排水する
※1日1〜2回程度/一気に排水
- ⑤ 下水道管が空になったら貯留井を閉める



5

緑区において2か所目となる

“はまっこトイレ”の整備が完了しました(2/2)

- 東本郷小学校においてはまっこトイレの整備が完了
- 来年度以降も2〜4箇所程度の整備予定
- 今年度から土木事務所も設計に参加し、整備促進を図ります



6

緑区公園マップの改訂作業を行っています(1/2)

- 平成26年度に初版発行、区内の公園を地区別に紹介
- 年間1万部を発行し、地区センター、商店街、PRボックス等、約60箇所施設の施設に配置し、好評を博しています。



長津田、十日市場、中山、東本郷の各地区ごとに紹介

緑区公園マップの改訂作業を行っています(2/2)

- 「幼児が楽しめる遊具のある公園は?」「高い鉄棒のある公園は?」「お花見に最適な公園は?」...



市民ニーズに対応するため、新たに公園を特徴別に紹介するページを追加することとした。

11月の公園愛護会のつどいまでに第3版発行予定



次年度はHPIによる広報の展開を行っていく予定

緑区内の全公園に 地域防災拠点看板の設置が完了しました

- 平成27年度から3か年計画で更新を開始
- 今年度、緑区内147の全公園に地域防災拠点看板の設置完了
 → いっつき避難場所としても活用される公園の防災力向上

平成24年度設置時



新看板設置完了



平成29年度現在



緑区公園愛護会のつどいを開催します

平成29年度 緑区公園愛護会のつどい

「震災時における身近な公園の役割」

日時：平成29年11月15日（水）13：30～15：30

※13：15より公園の1年を映像にて上映します。

会場：緑公会堂（緑区役所2階）

先着
300名

入場
無料

身近な公園等は震災時に「いっつき避難場所」として活用されます。
 緑公園マネジメント研究所の主任研究員の悪谷 真氏をお招きし、
 近年発生した震災時の身近な公園の活用事例についてお話しします。



プログラム
 13：30 開会挨拶
 13：35 区長挨拶
 13：45 講演「震災時における身近な公園の役割」
 緑公園マネジメント研究所
 主任研究員 悪谷 真 氏
 14：45 休憩
 15：00 青紙どんぐりの保育園 園長挨拶
 15：25 閉会挨拶

【お問い合わせ】
 緑区緑土木事務所
 横浜市緑区十日市場町876-13
 TEL 981-2100 FAX 981-2112



益城町
惣領竹之下公園

気仙沼市
南町児童遊園

